

平成31年度 事業計画

重点化項目	No.	事業名	事業の目的・主旨	実施予定月
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	にいがたボケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟県大会(競技7種目)	3月
	2	男の料理教室 part5	調理の楽しさを広げるとともに、調理活動を通して仲間づくりにつなげる	6~7月
	3	はじめての押し花教室	押し花を通じた仲間づくり	6~7月
	4	語り継ぐ小須戸の文化	地域の魅力を再発見する	9~10月
	5	世代間交流事業	祖父母と孫で伝統行事を学び共通の体験をする(門松づくり)	12月
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	6	新津南高等学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	8~11月
	7	冬でも花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携強化	5~11月
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	8	家庭教育力アップ講座	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換	6~3月
	9	おはよう朝ごはん料理講習会	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上及び地域住民が連携して実施する	7月
	10	おいしい楽しい小須戸お花塾	「花と緑のまち小須戸」ならではの小花を使った「花育」と、おやつ作りを通して「食育」を小学生と親または祖父母で学ぶ	4~6月
4. 青少年の生きる力を育む事業	11	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む	8月
	12	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のみまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する	8月
	13	ディキャンプ	長期の休みを利用した子どもの体験学習	8月
	14	もちつき&ニュースポーツ体験	子どもたちが様々な体験を通じて創造力や自立心、他人との信頼関係を築くための協調性を養う	12月
	15	夏休み勉強部屋オアシス	小中高校生を対象とした夏休み期間中の勉強部屋	7~8月
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	16	高齢者生きがい講座	高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする	1~3月
	17	プチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少なくない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ	11月
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	18	素敵なお年を重ねかた part2	これからはもずっと輝いているための身体、心、生活の整え方を学ぶ	9~10月
	19	楽しく健康フィットネス	ゆるやかな運動、体操で健康の維持と増進。仲間作り	5月
7. その他	20	体験! ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	1~2月
	21	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	10月
	22	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	11月
	23	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	10月
	24	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	通年

※詳細については、随時公民館報などでお知らせします。



新潟市小須戸地区公民館長 木村 聡

プロフィール

- ・生まれ 秋葉区(旧新津市) 61歳
- ・性格 几帳面
- ・趣味 散歩
- ・好きな言葉 万象に天意を覚る者は幸いなり
- ・人の為 国の為

これまで土木建設行政を通じて市民の「安心・安全」に取組んできましたが、公民館

での勤務は初めての経験となります。一日でも早く公民館の業務に精通するとともに、地域の皆さまのニーズを把握しながら、公民館事業が皆さまの文化活動や生涯学習の一助となるように努めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

4月から小須戸地区公民館長を務めることになりました木村聡と申します。

新公民館長あいさつ

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館 〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715 FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp 編集 公民館報編集委員会

今年も白熱の戦い、県外からも参加者! 第10回スリッパ卓球大会結果報告

第10回にいがたボケ1スリッパ卓球大会が、3月3日(日)、小須戸体育館で開催されました。今年も県内外より、昨年同様100人を超える106人の参加がありました。和気あいあいの中にも7種目に手に汗にぎる熱戦が繰り広げられました。大会の結果は次のとおりです。

3位	2位	1位	親子ラリー	3位	3位	2位	1位	個人B女子	3位	3位	2位	1位	個人A
佐々木 瑛大 (小4)	佐々木 国生 (小6)	渡部 規久子 (小4)	八木 常好 (小4)	河内 亮子 (長岡市)	藤田 秋子 (南区)	佐藤 洋子 (南区)	原 友香 (長岡市)	真一 (南区)	正志 (南区)	青島 卓 (東区)	板垣 正 (南区)	桑原 正 (東区)	平田 薫 (阿賀野市)
													高津 浩子 (栃木県)
													伊庭 一義 (秋葉区)
													片桐 令輝 (中央区)

日本ボケ展が開催されました

第42回日本ボケ展が3月1日から10日まで「うららこすど」を会場に開催されました。日本一の規模を誇るこのボケ展は、期間中、約15,000鉢ものボケの花が展示・販売され、会場いっぱい春の香りが漂っていました。また、日本ボケ協会員と県内外のアマチュア愛好家による合同作品展も同時開催され、全国から約4万人の方が訪れて大変賑いました。

どなたでもどうぞ! わくわくドキドキ 絵本の読み聞かせと語りの時間

「おはなしのせかいへ」

新津図書館共通の読み聞かせカードのスタンプを貯めて、プレゼントを受け取りませんか?

小須戸まちづくりセンター 1階保育室 ※申込不要、直接会場へ。

毎月第3土曜 午前10:30~11:00

※7月と12月は秘密のプレゼントあり

- ・2019年 4/20・5/18・6/15・7/20 ※こわいおはなし会
- ・8/17・9/21・10/19・11/16・12/21 ※クリスマス会
- ・2020年 1/18・2/15・3/21

【新津図書館主催 読み手：おはなしほけっと】

決勝戦は浴衣を着て (個人A)

お世話になりました

前公民館長 島倉 孝司

一年という大変短い期間ですが皆様には大変お世話になりました。

私にとっては、初めての公民館、初めての小須戸地区勤務で、不安の中の務めでしたが、頼りになるスタッフや、何より公民館事業に協力的な文化協会・コミ協をはじめ温かい地域の人々の助けで、いろんな人と出会い、楽しい経験をさせていただきたくも充実した日々でした。

心から感謝申し上げますとともに、皆様の益々のご活躍をお祈りいたします。

前公民館職員 養和 均

役所生活最後の3年間で公民館で働かせていただき本当に幸せでした。出会いと別れの連続でしたが貴重な時間を過ごすことができました。

地域の皆様、関わっていただいた皆様、大変お世話になりました。これからも公民館をよろしくお願ひします。ありがとうございました。

職員交替

よこしお願ひします

公民館職員 桑原 秀幸

この度、小須戸公民館に異動となりました桑原です。

公民館業務に携わるのは初めてです。より良い公民館事業ができるよう、何卒ご教示の程、よろしくお願ひします。



小須戸地区公民館

金曜夜開催

身体も心もリフレッシュ!!

楽しく健康フィットネス

5/10 5/17 5/24 5/31

金曜夜 19:15~20:45 (全4回) 会場:小須戸まちづくりセンター

- ・最近、運動不足だなとおもっている方
- ・あんまり運動をするのが好きではない方
- ・身体が固い、血行が悪い、冷え症かなという方
- ・二の腕やお腹周りが気になる方

★ストレッチ
★筋力トレーニング
★有酸素運動
★リラクゼーション

簡単なストレッチを通して身体をほぐしていきましょう。

★対象:成人30名(先着順)
★参加費:無料
★持ち物:ヨガマット または バスタオル
内履き、タオル、飲み物
※動きやすい服装でお越しください。
★申込み:4月15日(月)~5月7日(火)
小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715

市長と自治協との懇談会開催

昨年11月に就任した中原市長と秋葉区自治協議会との懇談会が2月27日(水)、小須戸地区ふれあい会館で行われました。

市長から2019年度新潟市の取り組みを説明した後、地元山の手コミ協の横山会長から「ふれあい夏祭り」などの活動報告がありました。

続いて、自治協委員から各部会の取り組みや所属団体での活動など秋葉区の魅力、自慢

を紹介しました。

市長からは、「貴重なご報告やご意見を聞かせてもらいありがとうございました。」と秋葉区は素晴らしい活動をしている。地域の中における子育て、安心安全、福祉、教育の向上に役立っている」という感想が述べられました。

この日の市長との懇談会は秋葉区自治協が市内8自治協のトップを切つての開催となりました。



初めてのボランティア

小林芳子さん

毎月2回皆で楽しく歌う会「歌いません科」に、「わかば園」の方から「楽しい歌を聞かせてください」との依頼がありました。皆で相談の結果、楽しく歌う事でお引き受けし

ました。上手に歌う事は出来ませんが、平均年齢80歳は超えているのでは?と思われる16人の会員が歌って来ました。

「赤とんぼ」「汽車ポッポ」懐かしい歌を一杯歌って来ました。入所者の方々も1曲歌う度に大きい口、大きい声で一緒に歌ってくださいました。帰りには皆さんで握手し

て、ハグもして「また来てくださいね」の声で見送ってくださいました。入所者の方々の笑顔から私達も元気をもらいました。又「何歳になっても他の人達を笑顔にできる」そんな不思議な、素敵能力が私にもある事に自信をつけて帰路につきました。

文芸欄

俳句

茜さす越後平野を鳥帰る
万物をはぐくむ吐息土の春
麗らかな庭の手入れに夫も出て
神仏へ供へる朝の水温む
春雷や散歩の我をおどろかす
にこやかに老婆と話す種物屋
鮎のやうに鴉や彼岸寺
木魚鳴る寺領の椿咲きそろう
水温む恋しきままに黄泉の国
枯木山月皓皓と照らすなり

中野太浪
馬場綾子
風間幸子
吉澤文子
丸山紀子
熊倉ひろむ
間野えり
佐久間久子
吉田松子
本多玲子

川柳

野良猫が春だ春だと呼びに来る
春ですね人影目立つ里の山
春爛漫ただそれだけで笑みこぼれ
さらさらと光るさざ波春の川
咲き誇る花に笑顔のボケ展示

榎本和代
高橋キヨ
玲泉
久保みね子
吉田マツエ
こみけ

短歌

防災をUSAでかみ砕く
子供のパワーに驚かさねぬ
粒餡のよもぎの草餅「美味」のと
食みし亡姑思う季節も近し
畳替え若竹色の美しく
部屋いっぱい蘭草のかほり
友来たる腕に水仙抱え居り
春陽纏いて頬笑も連れ
ひなまつりあの日あの時あこのころの
思いめぐりて今部屋にいる
コーコーと白鳥の群れ鳴き交わし
北へと帰る何故か胸せまり

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、4月22日(月)までに小須戸地区公民館へ。

小須戸地区図書室新刊案内

- 【一般書】
- ・ミドリ薬品漢方堂のまいにち漢方 (櫻井大典)
 - ・最新!赤ちゃんの病気新百科 (横田俊一郎/監)
 - ・しなくていいがまん (小林麻耶)
 - ・すぐ死ぬんだから (内館牧子)
 - ・ほどなく、お別れです (長月天音)
 - ・昨日がなければ明日もない (宮部みゆき)
- 【児童書】
- ・わけあって絶滅しました。(丸山貴史)
 - ・おはなしろそく32 (東京子ども図書館/編)
 - ・風と行く者 (上橋菜穂子)
 - ・地底旅行 (ジュール・ヴェルヌ)
 - ・おべんとうめしあがれ (視覚デザイン研究所)
 - ・おやさいめしあがれ (視覚デザイン研究所)
 - ・くだものぼくっ (彦坂有紀)

「奈良・町家の芸術祭はならあと」実践報告会が開催されました

3月26日(火)午後7時からまちづくりセンターにおいて、奈良・町家の芸術祭はならあと実行委員会 事務局長 吉村耕治様の実践報告会が行われました。

奈良県で空き家を探し掃除をして、芸術祭の会場として活用し、その後は移住希望者に繋ぎ、町家の利活用に結び付ける仕組みづくりについて有意義なお話を聞くことができました。



小須戸コミ協のホームページを開設しました。コミ協とまちづくりセンターの活動情報やイベント、広報紙などを随時更新していきます。ぜひのぞいてみてください。ホームページアドレス <https://kosudo.jp/>

小須戸コミ協 🔍 検索

小須戸コミュニティ協議会

みんなで乗ろう! 「山の手ふれあい号」

昨年度から運行を開始した住民バス社会実験には、たくさんの地域住民の皆様からご利用いただきありがとうございます。利用された方からは「買い物や通院に欠かせない」「中学生の冬期間の通学に大変便利」「ぜひ、住民バスを継続運行してほしい」など応援の声が広がっています。

4月以降は昼間1往復の運行となります。(鎌倉神明宮発8:55→小須戸出張所前着9:35、小須戸出張所前発10:50→鎌倉神明宮着11:33 ※詳細は「山の手ふれあい号バスだより」3月15日付参照)12月からは中学生の通学にも利用していただけるよう増便します。ぜひ皆さんでご利用ください。

9月末までに1便あたり11人以上の乗車があれば、今後の住民バス運行の継続が検討されます。今後の生活交通を確保するためにも住民バスのご利用をよろしくお願いいたします。



雪の降り積もる中、生徒を乗せて中学校へ

山の手コミュニティ協議会